

## 普及現地情報

発信年月日：平成 30 年(2018 年)1 月 22 日  
所属名：湖東農産普及課  
番号：F17017  
部門分類：420 (組織経営)  
発信者名：兼房、戦略活性化チーム

### 集落営農リーダーが集落営農の人材育成について考える！

1 月 13 日、管内の集落営農組織のリーダーを集めて「平成 29 年度 集落営農リーダー情報交換会」を開催し、集落営農法人 31 組織から 76 名の参加がありました。

今回の情報交換会のテーマは「集落営農の人材育成」で、山口県農林水産部の久保雄生氏を講師にお迎えして、「集落営農組織の次世代の人材育成」について講演をしていただきました。山口県で取り組まれている小規模・複数集落の広域連携型法人の育成、人材育成の施策や雇用を受け入れるための体制整備等の進め方など、今後の集落営農の人材確保に向けた取組を学びました。

講演後は、県庁地域農業戦略室の木村副参事（農業革新支援専門員）から「本県における営農組織の人材育成」として、蒲生町集落営農法人連絡協議会が人材確保に向け開催された連続講座について紹介いただきました。

その後 11 班に分かれて、「人材の棚卸し、人材確保・育成に向けての必要な活動」について、農産普及課職員や関係機関がファシリテーターとなり、ワークショップを行いました。人材の棚卸しをすることで、5～10 年後の集落営農組織の人材の状況が明らかになり、次世代リーダーの育成やオペレーターの確保についての今からでも取組を行う必要があるということが認識されました。また、集落営農法人の次世代人材の育成、確保のためにどのような行動を起こしていくのか考える機会となりました。参加者からは「オペレーターの確保」一つとっても「技術講習会が必要」、「大型特殊の免許の取得補助が必要」「作業のマニュアル化」等、いろいろな案が出てきました。

この情報交換会をきっかけに今後各集落法人において、次世代の人材育成に向けた話合いが進み、集落営農法人の発展、農村集落の活性化につながる取組が見いだせるよう支援していきます。



熱心に研修する参加者



ワークショップで  
アイデア出し